

新春公開座談会

「**夢**を語る—京都の景観・まちづくり・京町家—

—これまでのまちづくりは役に立ったのか—

〈まちセンを20年間見守り続けた5人の有識者が語り合う〉

公益財団法人京都市景観・まちづくりセンター(まちセン)は、「京都らしさ」と言われている都市の個性的な魅力と品格を高め、また住民主体のまちづくりの実現とまちの活性化に寄与することを理念として、平成9年10月1日に設立され、この度設立20周年を迎えました。

まちセン設立当初に評議員に就任いただき、現在も財団役員を務めていただいている5人の方々に、まちセンの20年間の事業や御自身の専門の領域から、京都のまちづくりについて振り返っていただきます。そのうえで、明日の京都のまちづくりの理想の姿やそのために求められる取組などについて、自由に語っていただきます。

日時 平成30年 **1月13日(土)**

午後**2時** ~ 午後**4時** (開場 午後1時30分)

場所 「ひと・まち交流館 京都」2階大会議室
(京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町83番地の1)

登壇者 **栗山 裕子**

WIN一級建築設計事務所主宰/
(一社)京都府建築士会監事

高田 光雄

京都美術工芸大学教授(工芸学部長)/
京都大学名誉教授

東樋口 護

(一社)住宅長期支援センター理事長/
公立鳥取環境大学名誉教授

長谷川 和子

(株)ケイアソシエイツ代表/
(株)京都クオリア研究所取締役

宗田 好史

京都府立大学副学長/
和食文化研究センター長

(五十音順、敬称略)

※ 申込方法などは、裏面をご覧ください。



新春公開座談会



栗山 裕子
WIN一級建築設計事務所主宰

一級建築士、(一社)京都府建築士会監事。「住宅は地元の木材や古材など自然素材を使う」「古民家や町家は元の形にこだわり改修する」ことをテーマに、風景に溶け込む建物の建築や地域の伝統的な建物を残すための調査や活動に取り組む。

京都のまちづくりに一言！
まだ表に出ていない文化財が全域に埋もれている京都。身近な景色や建物など住む人目線の文化財が大切にされる町であるように。



高田 光雄
京都美術工芸大学教授

博士(工学)、一級建築士。専門は建築計画学、居住空間学。居住文化を育む住まい・まちづくりの実践的研究を継続。(公社)都市住宅学会会長、京都府・京都市建築審査会会長、京都府・京都市住宅審議会会長、京町家コンソーシアム会長などを歴任。

京都のまちづくりに一言！
「異なる価値観の共存」を実現する「生活文化の継承と発展」を重視して進めるべきです。



東樋口 護
(一社)住宅長期支援センター理事長

工学博士。専門は居住空間工学。京都で伝統的木造建築物や町家街区再生などをテーマに、住まいづくり・まちづくりを研究。平成13年鳥取に転じ、環境共生のまちづくり、地域活性化の研究を継続。平成21年公立鳥取環境大学副学長。同大学名誉教授。

京都のまちづくりに一言！
町家まちづくりの草創から充実へと展開してきたまちセン。今後、空間・生活・生業・まちの複雑システムとしての京町家を、どう修復・再生・創造していくのか。



長谷川 和子
(株)ケアソシエティ代表

近畿放送(現NHK京都放送)入社後、民放初のゴールデンタイムの報道ワイド番組放送開始に伴い、記者として経済、京都市政などを担当。同社取締役を務める。21世紀の京都を考えるテレビ討論番組「どうする京都21」を通じて、京都のまちづくり、ブランドづくりに関わる。

京都のまちづくりに一言！
京都人の知恵や感性が凝集された“目利き”の都市を今こそ世界目線で再定義して、京都人の誇りを取り戻したい。



宗田 好史
京都府立大学副学長

イタリアで都市・地域計画学専攻、歴史的都市保存計画、景観計画などを研究。歴史都市再生政策の研究で、工学博士。国際連合職員を経て現職。京都府立大学和食文化研究センター長を兼務。国際記年物遺産会議(ICOLOS)日本委員会理事などを務める。

京都のまちづくりに一言！
まちセンが町家と地域まちづくりに取り組んだ20年間、市民活動は大きく進展した。テーマは広がりプレイヤーが替わり後塵を拝することになった(?)

平成9年10月の京都市景観・まちづくりセンター設立当初から20年間、評議員・役員としてまちセンを見守り続けた5人の有識者に熱く語っていただきます！乞うご期待！



申込方法 電話、FAX又はE-mailにて、イベント名、氏名(ふりがな)、電話番号を添えてお申し込みください。

申込締切 開催日の前日まで ※ 定員先着100名

お申込み・お問合せ先 公益財団法人 京都市景観・まちづくりセンター
「ひと・まち交流館 京都」地下1階

電話 075-354-8701
FAX 075-354-8704
E-mail machi.info@hitomachi-kyoto.jp
Website http://kyoto-machisen.jp/20th



受付時間：月～土 9：00～21：30、日・祝 9：00～17：00
休館日：毎月第3火曜(国民の祝日にあたる場合は翌日)
年末年始(12月29日～1月4日)

会場へのアクセス

- 【バス】市バス4、17、205号系統「河原町正面」下車
- 【電車】京阪電車「清水五条」下車 徒歩8分
地下鉄烏丸線「五条」下車 徒歩10分
- 【車】「ひと・まち交流館 京都」立体駐車場
最初の1時間 410円、以後30分ごとに200円
※ 台数に限りがあります。なるべく公共交通機関をご利用ください。

<会場案内図>

